

異常気象及び被害地域表

(決定額100億円以上：補助)

災害区分 発生月日	気象概況	雨量・震度等	主な被災地
<p>低温による災害</p> <p>平成23年12月15日 ～ 平成24年3月31日</p>	<p>平成23年12月 日本付近には月の後半を中心に断続的に強い寒気が流れ込んだ。おおむね月を通して平年以上に寒気の影響を受けたため、北日本では低温となった。</p> <p>平成24年1月 優勢なシベリア高気圧の影響で冬型の気圧配置が強くなり、日本付近に強い寒気が流れ込んだ。このため、北日本では低温となった。</p> <p>平成24年2月 月の前半を中心にシベリア高気圧とアリューシャン低気圧が共に強く、西高東低の冬型の気圧配置となる日が多かった。一時的に冬型の気圧配置が緩んだ時期もあったが、断続的に強い寒気が流れ込んだ影響で、北日本では低温となった。</p> <p>平成24年3月 上旬は本州の南岸沿いを通過した低気圧や前線の影響により太平洋側を中心に全国的に曇りや雨または雪の日が多く、中旬以降は、低気圧の通過後に冬型の気圧配置となるなど寒気の影響を受けた日が多かった。このため、北日本では低温となった。</p>	<p>被災地の月平均気温 (括弧内は平年差)</p> <p><青森県> 青森 12月 0.0℃ (-1.5℃) 1月 -2.6℃ (-1.4℃) 2月 -2.5℃ (-1.8℃) 3月 1.8℃ (-0.6℃)</p> <p><岩手県> 盛岡 12月 0.1℃ (-0.9℃) 1月 -3.0℃ (-1.1℃) 2月 -3.2℃ (-2.0℃) 3月 1.9℃ (-0.3℃)</p> <p><宮城県> 仙台 12月 3.4℃ (-1.1℃) 1月 0.4℃ (-1.2℃) 2月 0.3℃ (-1.7℃) 3月 4.5℃ (-0.4℃)</p> <p><山形県> 山形 12月 1.4℃ (-1.2℃) 1月 -1.8℃ (-1.4℃) 2月 -2.0℃ (-2.1℃) 3月 2.8℃ (-0.7℃)</p> <p><福島県> 福島 12月 3.2℃ (-1.2℃) 1月 0.2℃ (-1.4℃) 2月 0.4℃ (-1.8℃) 3月 4.7℃ (-0.6℃)</p>	<p>青森 岩手 宮城 山形 福島</p>
<p>豪雨及び暴風雨 (台風第4号)</p> <p>6月8日 ～ 7月23日</p>	<p>7月11日から14日にかけて、本州付近に停滞した梅雨前線に向かって南から非常に湿った空気が流れ込み、九州北部を中心に大雨となった。</p> <p>熊本県阿蘇市阿蘇乙姫(アソトビメ)では、7月11日0時から14日24時までに観測された最大1時間降水量が108.0ミリ、最大24時間降水量が507.5ミリとなり、それぞれ観測史上1位の値を更新した。これらを含め、統計期間が10年以上の観測地点のうち、最大1時間降水量で計7地点、最大24時間降水量で計8地点が観測史上1位の値を更新した。</p> <p>この大雨により、河川のはん濫や土石流が発生し、熊本県、大分県、福岡県で死者21名、行方不明者8名となったほか、九州北部を中心に住家損壊、土砂災害、浸水害等が発生した。また、停電被害、交通障害等が発生した。</p>	<p>(日降水量)</p> <p><熊本県> 阿蘇乙姫 507.5mm (7/12) 阿蘇山 392.5mm (7/12)</p> <p><福岡県> 黒木 486.0mm (7/14) 耳納山 392.0mm (7/14)</p> <p><大分県> 椿ヶ鼻 396.0mm (7/14)</p>	<p>福岡 熊本 大分</p>